

第 1 回懇談会の主な意見等

<施設>

1. 地域に開かれた学校づくりをしつつ、生徒の安全にも配慮した配置を検討して欲しい。
2. 新校舎になると、生徒数が増える可能性があるので、余裕を持って作って欲しい。
3. 中長期的には学校が教育だけのためにあるのはなかなか難しい。防災機能も含め、多目的な施設であって良い。
4. 便利なものが増えているが、あまり便利過ぎない、それが使えなくなったときも機能するような学校して欲しい。
5. 今の価値観での便利さや効率性を求めて造るのではなく、いつの時代にも快適に、創造的に使えるような学校となることを期待する。
6. 地域の中での拠点となる学校であるとするれば、まちの方と共用できるスペースがあっても良い。
7. 校地は不整形であるが、デメリットと考えず、神社と隣接していることのメリットも活かせばユニークな学校になるのではないか。

<安全・安心、防災、環境>

1. 防災機能の充実を図って欲しい。
2. 防災倉庫の位置を配慮して欲しい。
3. 神社も含めて防災を考えたらよいのではないか。
4. バリアフリー対応を図って欲しい。

<地域>

1. 神明中は地域とのつながりが財産である。
2. 外部から出入りできる部屋を作って欲しい。

<意見聴取・情報提供>

1. 改築にあたり、生徒や先生の意見も聞いて欲しい。
2. 工事に影響がある近隣への情報提供を密にして欲しい。

<工事中の対応>

1. 工事中の生徒の負担を軽減して欲しい。旧若杉小を使えないか。
2. 騒音・振動・基礎工事など工事中の近隣への配慮して欲しい。